

議会だより

NO.23

 吉野川市



「鮎のつかみ取り」 大栗隆夫（鴨島町）

目次

代表・一般質問 ……………P 2	議案の審議から ……………P11
議会構成 ……………P13	市民のページ ……………P14
クイズ ……………P15	市民の皆さんへの募集 ……P15・16

■ 発行／吉野川市議会
■ 住所／〒776-8611 徳島県吉野川市鴨島町鴨島115番地1
■ TEL.(0883)22-2241

■ 編集／議会広報特別委員会
■ FAX.(0883)22-2242

2010.8.25

代表・一般

ここが聞きたい

質問

6月議会定例会では8名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

代表質問

① 乗原 五男 議員

● 庁舎統合について

○ まちづくりについて

○ 環境について

○ 子育て支援について

○ 温泉施設のあり方について

○ 市職員の教育について

○ まちづくりについて

② 後藤田 哲夫 議員

○ 防災対策について

● 幼保一元化について

○ 環境問題について

③ 高木 純 議員

● 地域水田農業及び耕作放棄地について

○ 戸別所得保障制度について

○ 市内の交通機関及び巡回バスについて

一般質問

④ 福岡 正 議員

● 子宮頸ガン予防ワクチンの公費負担について

○ 住宅用防災警報器の設置について

⑤ 相原 一永 議員

○ 保健・医療の充実について

● 環境問題について

⑥ 岡田 光男 議員

○ 子どもの医療費無料化について

○ 川島城について

○ 休廃校校舎の利用について

● 受動喫煙防止対策について

⑦ 岸田 秀樹 議員

● 安全・安心のまちづくりについて

⑧ 枝澤 幹太 議員

○ 安全・安心なまちづくりについて

● 次代を担う子どもたちの育成について

○ 吉野川市鴨島運動場及び学校等教育施設の芝生化について

○ 吉野川市総合スポーツ運動場及びバンブーパークの管理状況について



代表質問



栗原 五男 議員
(薫風会)

新しくできる庁舎の進捗状況は

(質問)

統合計画により順次進めている

(答弁)

◎質問 市役所庁舎の統合で、新しくできる予定の庁舎の基本設計業務の委託契約を締結したと聞いたが、用地取得はいつになるのか。また新しくできる庁舎にはどの部局が入るのか。LED照明・太陽光パネル・市有林の木材を使用した施設にする考えはあるのか。以上3点伺う。

○総務部理事 庁舎統合については、庁舎統合特別委員会で協議した統合計画により順次進めている。用地取得の進捗状況

は、県有地は県と協議の上、市及び県で互いに鑑定評価を行い、鑑定後、できる限り早い時期から県との交渉を進めていきたい。また、民有地についても、地権者と協議を進めご理解をいただいている。事業認定の手続き終了後交渉を進めていきたい。

入る部局については、健康福祉部・水道部及び教育委員会の配置ができる規模の増築棟として計画しており、市民サービスと機能の充実を図るため、今後各部局へのヒア

リング等を行いながら、基本的な部局の配置等検討していきたい。設計コンセプトについては、ユニバーサルデザインに対応した、だれにでも使いやすい庁舎、地球環境に優しい次世代型エコ庁舎などを整備項目とし協議を行っている。グリーン庁舎計画指針に準拠し、徳島県ユニバーサルデザインによるまちづくりの

推進に関する条例を遵守した施設として検討したい。

【その他の質問】

◎質問 まちづくり振興事業補助制度の活動支援、立ち上げ支援コースと広報、告知方法は。

○答弁 広報「よしのがわ」に掲載し周知に努め、本年度各コース3団体へ支援を決定した。

◎質問 小水力発電の事業に取り組み考えは。

○答弁 国の補助事業があれば検討したい。

◎質問 温泉施設あり方検討委員会はどうなっているのか。

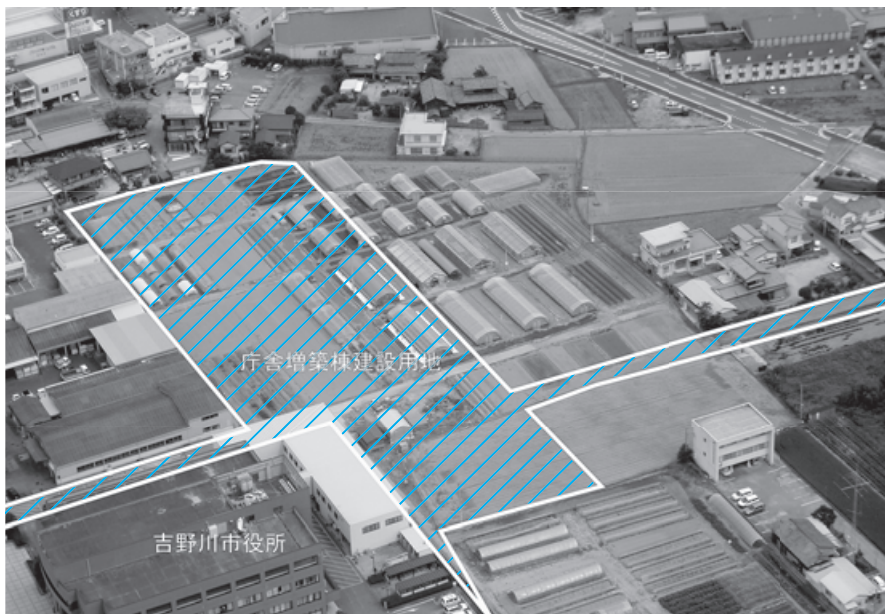
○答弁 本年5月19日に立ちあげた。

◎質問 市職員の教育については。

○答弁 職場研修・階層別研修・実務研修・法律講座・人権啓発などの特別研修に平成21年度は620名が参加した。

◎質問 新しいまちづくりに積極的に参加する考えは。

○答弁 まちづくりの方向性を見い出すため積極的に参加したい。



庁舎増築棟 建設予定地



後藤田 哲夫 議員
(麻植会)

幼保一元化並びに病児保育施設の併設等について

(質問)

今後、幼保再編・連携等推進会議の中で十分検討する。また200名に対して、一か所の病児・病後児保育事業を計画したい

(答弁)

◎質問 幼保一元化は地域ニーズの変化に伴い、地域住民も幼保一元化に期待し国も認定こども園として0歳から5歳までの受け入れ態勢の充実に取り組んでいる。川島庁舎・山川庁舎の再利用を含めた、幼保一元化に伴う受け入れ態勢の充実、関係住民への周知徹底、意見集約等今日までの取り組み経過について伺う。

また、病児保育施設の併設も含めた対応をすべ

◎健康福祉部長 必ずしもこれまでの取り組みだけでは対応できない状況が顕在化している。現在、幼稚園・保育所の再編時に、幼保一元化、認定こども園のあり方も検討の



必要性を感じている。幼保再編計画・運営方針について、今後、幼保再編・連携等推進会議等の中で十分に検討し決定したい。病児保育施設の併設については、次世代育成支援行動計画作成のニーズ調査で、約1割の保護者から「病児・病後児保育



高木 純 議員
(日本共産党)

地域水田の耕作放棄地対策は

(質問)

耕作放棄地増加に歯止めをかけた

(答弁)

◎質問 市内で一番多い農産物は米であり、市内全域には水田が広がっている。その田園風景のなかに耕作放棄地がここ2、3

年加速度的に増えている。これは米作りは採算が合わない。つまり、赤字になつてまで米作りをしな

しかしそれでも、まだ多くの方が赤字覚悟で米を作っているのは、稲苗を植えなければ草が生えて困るから、赤字であっても無理して稲苗を植えている。
ところが、米を作っている農業従事者の多くが

高齢で、頑張ってきたけれどついに力尽きて、稲苗を植えるどころではなくなり、耕作放棄地が増えていく。
米は日本の主食なので、水田の耕作放棄地対策については国政の問題でもあるが、市としても耕作



田園風景と耕作放棄地

放棄地対策をどのように進めるのか伺う。

○産業経済部長 平成20年度の調査では、本市の耕作放棄地は50％で、さらに本市の農業従事者のうち65歳以上の方は66％を占めている。
耕作放棄地の解消、ま



耕作放棄地

たこれ以上の増加を抑制するために、高齢化により耕作できなくなり、農地を貸したいという方からの登録、一方、農業をしたい、拡大したいので農地を借りたいという方の登録をすすめる、双方の縁結びにつなげたいと考えている。

○質問 市内では高齢者や障害者など、いわゆる交通弱者が買い物にも困っている。庁舎間の巡回バスを、庁舎以外でも止まるようにしてはどうか。

「その他の質問」

○答弁 吉野川市地域公共交通会議で検討している。かなければならないと考えている。

○質問 市内では高齢者や障害者など、いわゆる交通弱者が買い物にも困っている。庁舎間の巡回バスを、庁舎以外でも止まるようにしてはどうか。

一般質問



福岡 正 議員

子宮頸がん予防ワクチンの公費助成は

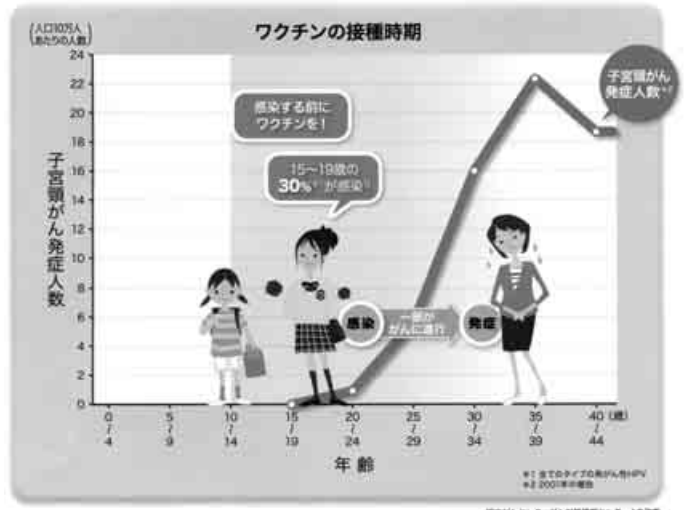
(質問)

実施に向けて積極的に検討したい

(答弁)

○質問 子宮頸がんは、女性特有のがんの中では乳がんに次いで発生率が高いものの、ワクチン接種による感染予防と定期的な検診による早期発見

で撲滅する事が可能と なっている。接種対象者は10才以上の女性で、十分な予防効果を得るためには、半年間に3回の接種が必要であるが、自由



診療であるため、5万円前後の自己負担となっている。原因が解明されていることから、10代前半でワクチンを接種すれば7割以上の予防ができると言われている。少子化を抱える本市の女性の健康と未来のため、公費負担に積極的に取り組んではどうか伺う。

○健康福祉部長 ヒトパ
ピロームウイルスの感染を予防するワクチンは、

平成21年12月から国内でワクチン接種が始まり、がんの中で唯一予防が可能になっている。予防接種は任意接種でなく、定期接種に規定し、ワクチンで1次予防、ガン検診で2次予防を実施すれば子宮頸ガンに罹患する方や死亡する方が減少し、将来のがん患者の医療費などを軽減することになる。公費助成については、市長会で国庫補助事業として実施するよう要望

を決め、全国市長会へ提出することとしている。市としては厳しい財政状況から、他市及び国、県の動向を注視し引き続き検討したい。

◎再問 現在、ほとんどの先進国では、予防ワクチン接種の公費助成がされており、国内・県内においても、積極的に取り組む自治体が増えている。安心して子どもが産める、母性が保護されるまちづくりに取り組むべきと思うが市長の考えを聞きたい。

○市長 市民の健康を守るという立場からも前向きに考えており、実施に向けて積極的に検討したい。

【その他の質問】

◎住宅用防災警報器設置事業の進捗状況は。

○答弁 平成21年度は146件で、設置対象世帯の5.2%である。民生児童委員等の協力により4月だけで70件と増加の傾向を見せている。



相原 一永 議員

廃棄物の野焼きの禁止を周知出来ているのか

(質問)

あらゆる機会を通じて広報したい

(答弁)

◎質問 廃棄物の野焼きは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2で禁止され罰則規定が設けられている。家庭や事業所から出るゴミは正しく分別し適正な処理を行い、野焼きや簡易焼却炉では焼却出来ない。例

えばドラム缶やブロッコ積みでの焼却、穴を掘つての焼却も野焼きと同じである。野焼きの煙、すす、悪臭は周囲の人に迷惑をかけるだけでなく、ダイオキシン類等の有害物質発生の原因となり、火災を引き起こす危険性



市内建設業者の焼却炉

もある。農業のための草刈りや稲わらの焼却、地域的慣習による催し等の野焼きの例外もあるが、出来るだけ控えるべきである。廃棄物処理法第25条第1項により5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金が科せられる。市内においても野焼きをよく見かけるが、野焼きの禁止の啓発と見回りを強化してはどうか。



違法な野焼き現場（県資料による）

○環境局長 平成21年度野焼きとして35件の通報及び苦情がきており指導及び注意をしてきた。野焼きはダメであるとともに焼却禁止の例外規定を含め、あらゆる機会を通じて広報していきたい。

◎再問 ダイオキシンの健康への悪影響を及ぼすこと、また、ダイオキシン発生の一部に低温度で

塩化性ものを焼いた時に生じる事を市民に啓発していく事が大事ではないか。

○環境局長 今後、市の広報・インターネット等を通じて市民に周知を計り、野焼き等をなくしたい。

◎質問 脳脊髄液減少症の実態調査と対応について伺う。

○答弁 教育委員会とし



岡田光男 議員

受動喫煙防止対策にさらなる改善は

取り組める施設から順次進めたい

(答弁)

(質問)

ては、国・県の通達により幼稚園・小中学校に対しスポーツ外傷等の後遺症への適切な対応について周知徹底するように通知をした。

◎質問 線維筋痛症が特定疾患研究事業対象になるように国へ要望している考えは。

○答弁 出来る方向で検討したい。

◎質問 受動喫煙による健康被害が大きな問題となっており、日本では毎年1万人が受動喫煙で死亡していると報告されている。

厚生労働省はこうしたことを背景に受動喫煙防止対策について、2月に新しい通知を出し、学校や官公庁施設などの多数の人たちが利用する施設を管理する者は、必要な措置を講ずるよう努めなければならないと定義している。具体的には、少なくとも官公庁や医療機関においては、全面禁煙

が望ましいとある。本市でも厚生労働省の通知を受けて、さらなる改善があるのか伺う。

○総務部次長 本庁舎及び山川庁舎は、平成20年12月より喫煙コーナーを設けて、分煙する方法で対応している。川島庁舎については、乳幼児や妊婦及び高齢者などが来庁するため、平成19年9月より庁舎内禁煙としている。市内の学校等については敷地内禁煙を実施しているが、公の施設すべてで完全な分煙が行われ



市役所庁舎 2階



市役所庁舎屋外

ている状況ではない。
厚生労働省からの通知に示されている要件が満たされていない施設については、今後、関係部署と協議し、安全衛生管理委員会等に諮り、取り組みの施設から順次進めていきたいと考えている。

「その他の質問」

◎質問 乳幼児医療費無料化を国に求める考えは。

○答弁 県市長会議で提案し、国や県に強く要望した。

◎質問 本年度より川島城が市直営となったが状況は。

○答弁 嘱託職員を配置し、観光情報発信の拠点施設としたい。

◎質問 休廃校校舎の利活用は。

○答弁 地元の方を尊重し、地元の方に有効に使用していただくのがベストと考えている。



岸田 秀樹 議員

鴨島町における町中の浸水対策は

(質問)

町中の旧下水路を中央雨水幹線につなぐ

(答弁)

◎質問 昨年9月定例議会で質問及び提案した鴨島町内の浸水対策として、既存の鴨島中央雨水幹線に周辺の側溝からの雨水を流入させる、並びに未完成の雨水3号幹線を利用して江川にポンプアップで排水してはどうか。

また、飯尾川における鴨島地区について遊水池等の計画を、平成22年度より国土交通省が策定した社会資本整備総合交付金を利用していけば、厳しい財政の中でも実現が出来るのではないかとと思うが、担当部局としてどのような方向性を見いだ

したのか伺う。



中央雨水幹線への接続工事現場

○水道部長 雨水軽減対策として、鴨島中心市街地を流れる旧下水路の江川の排出口で水量及び水质を調査したところ、水量の低下並びに水质も良いので、旧下水路・既設側溝等の雨水を雨水幹線に接続し早期に工事施工に着手することにした。
雨水3号幹線についても、平成21年度創設の下水道浸水被害軽減総合事



中央雨水幹線への接続工事現場

業として新交付金事業で施工できないか国・県に事前協議を進めており、国の同意が得られるように精力的に努力したい。

○建設部長 飯尾川については、現在、徳島の加減堰の撤去がようやく視野に入ってきており、石井町の浦庄地区では橋の架け替え工事が実施されている。麻名用水堰の撤去にも県は精力的に取り組んでおり、撤去が出来れば浸水被害は軽減出来ると認識している。

◎質問 多くの市民から市政に対して、色々な意見を聞く為に市政提案ボックスを各庁舎に設置していると聞かすが、市民に対して広報等を通じてはつきりと明確に知らせているのか。また色々な意見・提案等の返事を発表出来る範囲で広報等で知らせているのか伺う。

○総務部次長 市民の誰

もが気軽に提言・要望が出来る手段として、各庁舎の玄関付近に設置している。提案等の意見は子育て支援に関する提言が多くを占めており、実名の市民の皆さまには直接

担当部署より返事をして

いる。また匿名の方には関係部署に内容を報告し可能な限り対応するよう指示している。

今後、市政提案ボックス

スの設置場所等については広報誌やホームページなどを通じて積極的にPRし、支所以外の公共施設にも設置する方向で考えていきたい。



市役所1階 市民ホール西側に設置



枝澤幹太 議員

幼保一体化を推進する基本的な考え方は

(質問)

幼保の教育、保育の機能を生かし連携を図る

(答弁)

◎再問 幼保一体化に向けて、就学前の子どもたちの育成に市を挙げて全力で取り組まなければならないとあったが具体的な市の対応策は。

○教育次長 今年5月に総務部、健康福祉部、教育委員会が合同し、幼保再編・連携等推進会議をたちあげた。今後、保育・教育環境の向上を図り、課題についての検討を進めたい。

【その他の質問】

◎質問 台風シーズンを向かえ、市当局の備えは万全であるのか。また、各排水機場の運営についても問題はないのか。

○答弁 防災特別委員会での審議で、防災マニュアルの見直しを行った。樋門、排水機場では、国、県、関係機関との連携を密にし、適正な操作と早期の体制を要望したい。

◎質問 分庁方式では職員の庁舎間の移動に要する時間や経費がかかるため、各庁舎の維持費等を考えれば庁舎統合もやむなしと決定された。山川・川島の空き庁舎を有効活用する観点からも、幼保一体化に向けた公共施設の活用が有効であると考ええる。

子育て中の多くの市民のニーズに対応した安全安心な子育てと、支援が図れるのではないかと考えを伺う。

○教育次長 幼保一体化については、市教育振興

計画の中で就学前教育の向上を目指すとともに、今後、公共施設の活用方法として幼保が連携できるように機能の実現に向け取り組みたい。

幼保の再編については保育所運営検討委員会、幼稚園あり方検討委員会の提言を受け、山川・川島庁舎の活用を考えている。

幼保が同一の建物を使用するとしても教育と保育の目的が違うため、それぞれの機能を生かしながら連携を図り、就学前の子どもたちを育てていきたいと考えている。



鴨島中央保育所



鴨島幼稚園

平成22年 6月議会定例会

議案の審議から

日程：平成22年 6月7日～6月24日

6月定例会では、条例関係案2件、専決関係案12件、その他11件が提案され、原案どおり可決・承認されました。

産業建設常任委員会

専決処分

▼平成21年度吉野川市公共下水道事業特別会計補正予算 第3号について
▼平成21年度吉野川市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算 第2号について

質問 特定環境保全公共下水道について、平成21年度中に繋ぎ込みが出来るようになった戸数、その内、繋ぎ込んだ戸数はどのくらいあるのか。

答弁 川田処理区では、供用開始が46戸の増、その内、36戸が接続。川島処理区では、供用開始が35戸の増、その内、23戸が接続。

質問 公共下水道事業の工事請負費で1000万円と特定環境保全公共下水道事業の工事請負費で3500万円の減額をしているが、これは工事をしなかったのか。



吉野川市川島浄化センター

答弁 下水道事業を進めていく過程で、例えば1億円の工事を行うためには、設計の都合上1000万円程度の単独費を加えた予算を組んでおり、年度末に、その部分を不要額として減額した。

特定環境保全公共下水道事業の3500万円の減額のうち、1000万円は同じ理由による減額である。

下水道事業は継続的な事業であるため残額は使えなくはないが、整備区域の汚水量により補助対象になるかどうかが決まるため、残額は財源的に有利な次年度の予算に含め、本年度予算は減額することとした。

◇以上異議なしで承認

文教厚生常任委員会

専決処分

▼平成21年度吉野川市一般会計補正予算 第6号

について

質問 次世代育成支援対策行動計画策定業務の委託先はどんなところか、また地域の実情にあった行動計画にするために、委託先に意見は言えるのか。

答弁 福祉関係コンサルタント5社を指名し競争入札により委託先を決定した。

また、計画策定にあたっては、16名の有識者で構成する審議委員会です十分検討し、事前にニーズ調査を行い、調査結果を分析するとともに関係各課のヒヤリングを行った上で計画を策定した。

質問 学校給食センターの労働者派遣業務委託料が1247万円減額されているがその原因は。

また派遣労働者の給料に影響はないのか。

答弁 差額は入札を行った結果、生じたもので、派遣労働者の給料は、市から金額を指定している

ため、指定の額より下がることがはない。

◇以上異議なしで承認

総務常任委員会

専決処分

▼吉野川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

▼吉野川市税条例の一部を改正する条例

▼平成21年度吉野川市一般会計補正予算 第6号

▼平成21年度吉野川市国民健康保険特別会計補正予算 第4号

▼平成21年度吉野川市老人保健特別会計補正予算 第2号

▼平成21年度吉野川市後期高齢者医療特別会計補正予算 第1号

◇以上異議なしで承認

▼吉野川市職員の育児休業等に関する条例及び吉野川市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一

部を改正する条例制定について

▼吉野川市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

▼阿北環境整備組合の監査委員選任の変更及び阿北環境整備組合規約の変更について

▼阿北火葬場管理組合の

監査委員選任の変更及び阿北火葬場管理組合規約の変更について

◇以上異議なしで可と決定



市民のページ

少子高齢化について思う

川島町学 細谷 孝子

今、日本の国は高齢化世界一、平均寿命も世界一、もしも、オリンピックに、高齢者種目があれば、金メダルである。この原因は出生率が低いためであると言われている。2050年には、65歳以上の高齢者が4割となる。これは日本だけである。これは日本だけである。割が女性である。

ゆえに、長寿国日本は、ばあさんがどう動くかによって、左右される時代が来るのである。こんな時代を少しでも和らげるためには、まず、出生率を上げる事が一番大切であると思う。

今の日本の国は、結婚

適齢期を過ぎても独身でいる方が沢山います。この方たちは、どんな考えなのでしようか？
独身貴族と言われ、今は楽しいでしょうが、自分たちが老いた時、だれに支えてもらうのでしょうか？
他の人が苦勞して育てた子どもたちを、頼りにしているとしたら、あまりにも身勝手すぎると思います。

な事を言う人は考え方が古い。
今の日本は、男性と女性が職場で、学校で、地域家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」、その実現に向けて取り組んでいるのに、昔に後戻りする事は出来ません。

少子化についての問題は、複雑でなかなか解決には至らないとは思いますが、目まぐるしく変わる政治の中で、若者も老人も、安心して生活し、生きて行ける社会を築くことが一番大切ではないでしょうか。

ヒマワリ 向日葵から学ぶ人生観

山川町川田 原田 親光

ヒマワリを主食としている国があるという。小鳥も小動物もその実を好んで餌にする。ヒマワリはキク科の一年草で剛毛をもち高さ一〜二メートルに達する大形の黄色い頭花をおく。観賞用として、また、種子から油を搾る華美を誇る矜持が

ある。一本立だが他と違って遅く生きています。その生き方に教わることは多い。
辞典にヒマワリは太陽を追いかける俗説があると書く。だが、ヒマワリが日に回らないというのは、開花・結実し、生長が止まり重力が下向き

で死んだようなものだ。若い茎が伸びつつあるものは一本の茎の両側にある細胞の生育に差があるからだ。苗の生長素オーキシンができ、日の当たる側では分解され反対側の日陰面だけ伸び成長し向日性があらわれヒマワリは回ると表現する。人間も生長を止めれば老衰死だ。

また、「美しい花は実がよくない」という。しかし、色が鮮やかなヒマワリの大輪の実は花と一体となつて存在する。ヒマワリの前向き姿勢は無理をして状況に満足したり、負け惜しみの気持ちでなく自覚した努力だ。人間も身近な楽しみ方を知っていれば、余計なこととは考えなくなる。それは、主体的に光を求める明るさからくる。ヒマワリはそれを教えるように思える。今年休耕田にヒマワリを植えてさらに深く生きざまを観察したい。

時は老いをとめない疾くくる。「光陰箭の如し」だ。種の最長年齢は細胞を測定し人間は百二十年と判定した。ダイヤモンド婚を市から祝福され八十七歳と八十五歳となつた私たち老夫婦も三年経てば卒寿と米寿を迎える。「さあ、どうしようか」と悩むことなく、陽光に向かつて一年を十年とした充実した年月を送りたい。

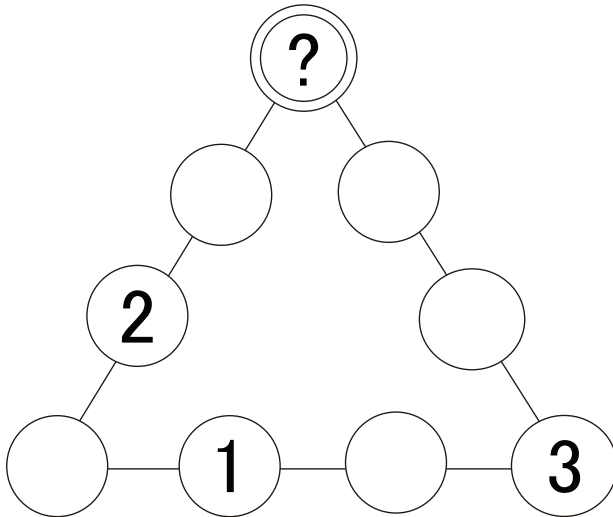
人生を楽しむことは人間の生き方で品性を高める。それにはヒマワリのように前向きで楽しく余生を送る努力にある。



? クイズ

問題

9つの○に、1から9までの数字を各ひとつ入れて、3本の直線上の和をどれも「20」にしてください。そのとき、頂上の○に入れる数字はなんですか。



◎正解者の中から抽選で10名様に記念品を進呈します。

◎応募要領／はがき、またはファックスに答えと住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、議会事務局へお送りください。

応募の際に「チョットひと言」添えてみませんか？次号で紹介します。

◎送り先／〒776-8611

吉野川市鴨島町鴨島115番地1

TEL 0883-22-2241

FAX 0883-22-2242

◎締め切り日／平成22年10月8日（消印有効）

チョットひと言

☆議会だよりを楽しみに待っています。

（川島町 高橋さま）

☆広辞苑を手に挑戦してみました。

いつになく充実した時間を過ごす事ができました。

（鴨島町 中山さま）

☆一箇所わからず思いついた時は嬉しかったです。

（鴨島町 和泉さま）

☆TVのクイズ番組をよく見ているので問題を解くのが楽しかったです。

（川島町 谷さま）

（前回の解答）

【正解】広辞苑に記載されている漢字を正解としております。

1問 A 説・年・言 B 確・法

2問 C 出・治 D 辞

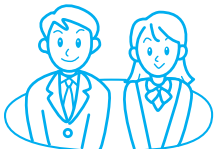
3問 E 向・雪・水・雲・車・船・格・波

F 気・古・京・作・下・流・達・空・陸

4問 G 現・口・行 H 家・演・検・現

【応募総数】40通

本会議・委員会の傍聴をしませんか



皆さんが選んだ議員の活動や行政が今、どのようなことを行っているかを知っていただくために、本会議などの議会の傍聴をしませんか。どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

TEL 22-2241

市民の皆さんの声を掲載

市政についての苦言やアイデア、趣味や人生観など多岐に渡って文章を募集します。ファックスでも結構です。

規定

●400字詰原稿用紙2枚以内
住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記（匿名希望の場合も）

●締め切り

平成22年10月8日（消印有効）

*投稿多数等で掲載できない場合は、ご容赦ください。校正等は、吉野川市議会広報特別委員会で行います。

！！あて先！！

〒776-8611

吉野川市鴨島町鴨島115番地1

TEL (0883) 22-2241

FAX (0883) 22-2242

吉野川市議会だより（No.22）の訂正について
（2010年5月25日発行）

近久議員の代表質問のイメージ図の表題「幼稚園・保育所に予定（山川庁舎）」は川島庁舎の誤りでした。市民の皆様には訂正して深くお詫びいたします。

募 集 要 項

- テ ー マ** 吉野川市で撮影した季節の風景や祭り、行事など。
- 規 定** モノクロ及びカラープリント2L判～四切・W四切組写真も可（3点まで）住所・氏名・電話番号・題名を明記。
- 締 め 切 り** 平成22年10月29日（消印有効）
発行は11月です。季節感のあるものをお願いします。
- そ の 他** 作品の返却は行いません。採用された作品の使用及びトリミングなど加工については、吉野川市議会広報特別委員会に帰属することをご了承ください。
- 応 募 先** 〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1
TEL(0883) 22-2241
FAX(0883) 22-2242

募 集

表紙の写真



両部鳥居



太鼓橋

吉野川市
指定有形文化財

狛犬



ふるさとの文化を

訪ねる

あしがき



忌部の飛龍

観光バスに乗って遠くの名所を巡るのも良いのですが、散歩がてらに近くの史跡を訪ねてみてはいかがでしょうか。吉野川市には、私たちの知らない史伝が数多く存在します。

私の住む西麻植、なかでも檀ノ原地区についても紹介します。

檀ノ原では約二万年前の石器が発見された他、縄文土器片や住居跡など、古代の息吹が感じられます。

また、この地に鎮座する八幡神社には、三つの

市指定有形文化財が存在します。

一つめは『両部鳥居』。本柱の前後に小柱を設け、貫を通してこの『神仏習合』の様式は、日本でも数少ない珍しいものです。

二つめは『陶製の狛犬』。これは四国に数体ある陶製のものと違い、備前焼の名工森嘉太郎中筋の作品で、非常に貴重です。

そして三つめの『太鼓橋』。橋の反りの大きさは県下でも類がありません。下駄で音をたてて橋を踏むと、石段の上の陶製狛犬がキャンキャンと鳴く仕組みになっており、かつては新聞やラジオで取り上げられるほどの名物でした。

郷土の歴史とともに歩んできたこのような文化財は、ともすれば見逃してしまいがちです。皆さんも地元文化を探索してみてくださいませんか。

工藤 俊夫